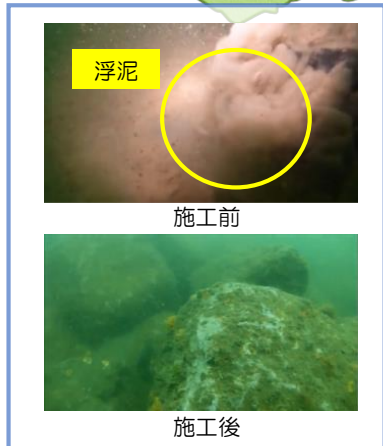
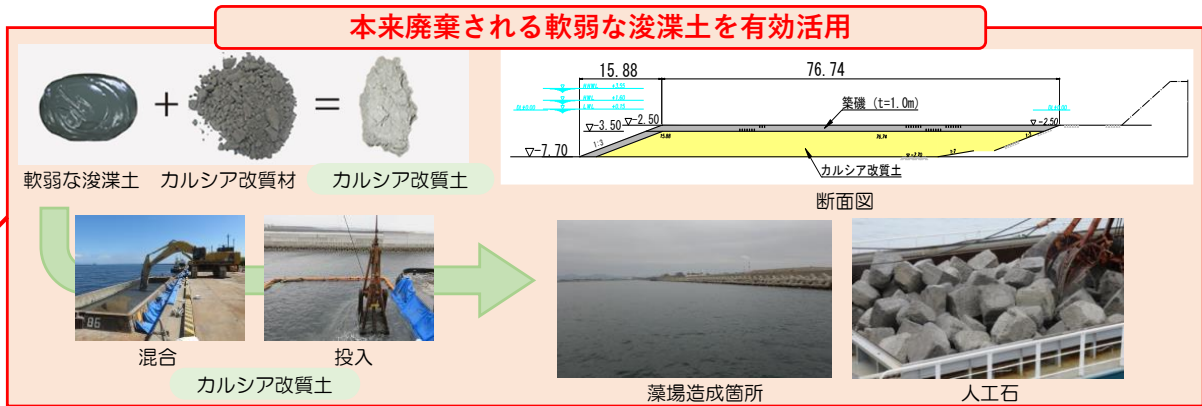
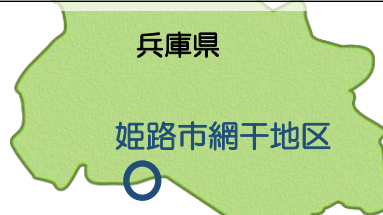


姫路市網干地区におけるカルシア改質土を活用した藻場造成

申請者：姫路市漁業協同組合 網干支所・日本製鉄(株)・五洋建設(株)

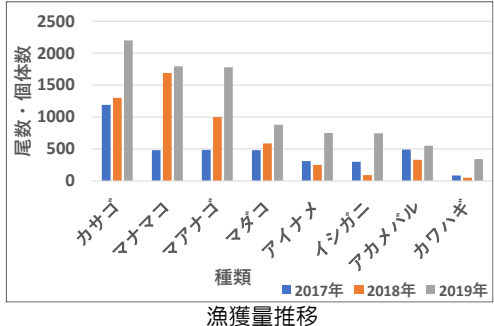
■ プロジェクトの概要

- ～2015年 姫路市網干地区の埋め立て以降、浮泥の堆積により海藻生育なし・漁獲量減少
- 2015年～2018年 **カルシア改質土**で天端水深3.5～4.5mの基盤を約4.0ha造成
海藻の着生基質となる人工石・天然石を天端(水深2.5～3.5m)、法面に投入
- 2018年～ 海藻の生育・漁獲量増加・水質向上が確認される。
- 2023年・2024年 藻場の生育状況についての調査を実施



■ プロジェクトの特徴・PR

- 藻場創出**
 - 施工後、浅場にはワカメ等の大型藻類が繁茂
 - 2018年の調査では、造成浅場近接の既設護岸と同等の現存量を確認
 - 藻場調査により、2023年：0.2t
 - 2024年：1.2t 合計1.4tのCO2吸収量と推定
- 漁獲量増加**
 - 2017年～2019年に実施した漁獲量調査にてカサゴ、ナマコ等の漁獲量が増加
 - 現在はかご網漁場として活用



ワカメ繁茂状況



ワカメ採取後



かご網漁



漁獲物